

## 「東アジアの四神図－古墳壁画を中心に－」

ICPC 理事長 永島 暉臣 慎

### 一、東アジア早期の四神図

四神図の出現と年代

秦瓦当、その他

西安交通大学前漢壁画墓

・西安市の東郊の咸寧路の中央、興慶宮遺跡から僅かに 100m のところ。

・ 1987 年 4 月に発見

・ 「前漢後期」 = 報告書

・ 最古の二十八宿図：従来は、密県打虎亭漢墓や陝西千陽後漢墓が最古とされていた。四神が天井に描かれる。

雲南昭通霍承嗣墓、東晋太元年号(4世紀)

始建国天鳳二年(AD15)銘方格四神鏡

曾布川寛 1981 の注 52 で、「現在のところ、四神が揃って図像に表わされた例は、方格規矩四神鏡が最も古いようで、始建国天鳳 2 年 (15) 銘のものがある。」 年代更新

洛陽五女冢 267 号出土方格規矩四神鏡 (ウラ焼き補整版) 永始二年、BC15

### 二、高句麗古墳の絶対年代

安岳 3 号墳と徳興里壁画古墳

### 三、中期・後期高句麗古墳

薬水里壁画古墳、双楹塚

通溝三室塚

通溝舞踊塚と角抵塚

両古墳の立地と墓室構造。

方形玄室に横長前室がとりつく。

角抵塚は四神図がなく、舞踊塚は四神図が天井部に描かれる (玄武図はみられない)。

사신도를 그린 무용총과 안그린 각저총

### 四、四神図が中心の壁画古墳

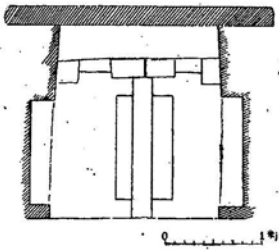
江西大・中墓、通溝四神塚、通溝五盃墳 4・5 号墓、通溝 1 2 号墳など

そのほか内里 1 号墳、湖南里四神塚、真坡里 1・4 号墳、高山里 1・9 号墳

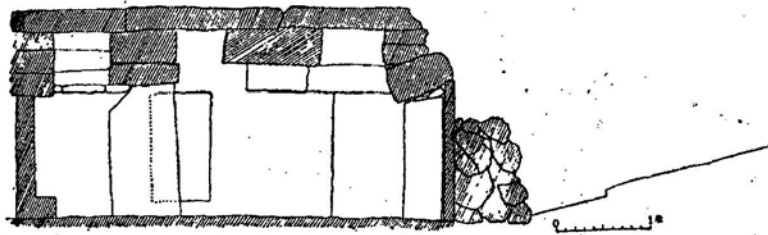
	世紀	構造	壁画内容
前期	4~5	单室墓、多室墓	人物風俗図
中期	5~6	单室墓、二室墓	人物風俗図+四神図 裝飾文
後期	6~7	单室墓	四神図

### 五、高句麗古墳の編年体系と朝陽袁台子東晋壁画墓

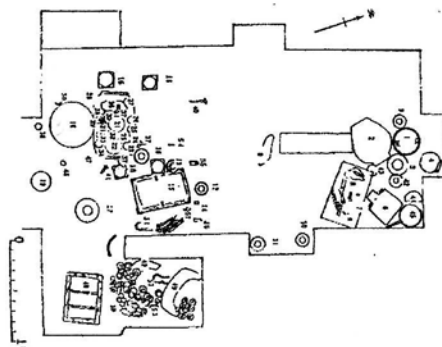
- ・墓室の構造の特徴、耳室・壁龕、遼陽上王家晋墓に近い。朝陽大平房東晋壁画墓にもよく似る。
- ・出土遺物からみると、袁台子墓の木芯漆皮馬鐙は、馮素弗墓の木芯銅皮の馬鐙と形態的に同じ。
- ・馬具の銅鈴、銜鑣、垂飾などは、安陽孝民屯晋墓とほとんど同じ。
- ・東晋、4世紀初から中葉。



图三 墓室横剖面图(由南向北视)



图四 墓室纵剖面图(由西向东视)



### 六、臨朐北齐崔芬壁画墓

「東魏威烈將軍、行台府長史」

北朝北齐天保元年（550）十月十九日卒